

1号機原子炉建屋換気時の影響評価結果

	評価項目	5/7 建屋内濃度による評価 (15時15分採取)
建屋内 放射性物質濃度 (局排運転後)	I-131	9.7E-3 Bq/cm ³
	Cs-134	4.9E-3 Bq/cm ³
	Cs-137	5.1E-3 Bq/cm ³
放出条件	換気量	3,200 m ³ /h
	換気時間(放出率は放出期間中一定)	8時間00分
	放出高さ(吹き上げ高さは考慮しない)	28.7m
気象条件	風向	E
	風速	1.0m/s
	大気安定度	F
線量結果 (陸側最大値: 地点は敷地内)	吸入による内部被ばく(実効線量) I-131	3.0E-4 mSv
	Cs-134,137	1.4E-4 mSv
	大気からの外部被ばく(実効線量) I-131	2.6E-7 mSv
	Cs-134,137	7.7E-7 mSv
	地表面からの外部被ばく(実効線量) I-131	8.8E-7 mSv
	Cs-134,137	1.4E-6 mSv
	合計(実効線量)	4.4E-4 mSv
空間線量率	4.2E-4 μSv/h	
濃度結果	敷地境界における濃度 I-131	9.6E-7 Bq/cm ³
	Cs-134	5.2E-7 Bq/cm ³
	Cs-137	5.0E-7 Bq/cm ³
	3月平均値(濃度限度に対する割合) I-131	3.6E-9 Bq/cm ³ (0.0007)
	Cs-134	1.9E-9 Bq/cm ³ (0.0001)
	Cs-137	1.9E-9 Bq/cm ³ (0.00006)
	割合の和	0.0009